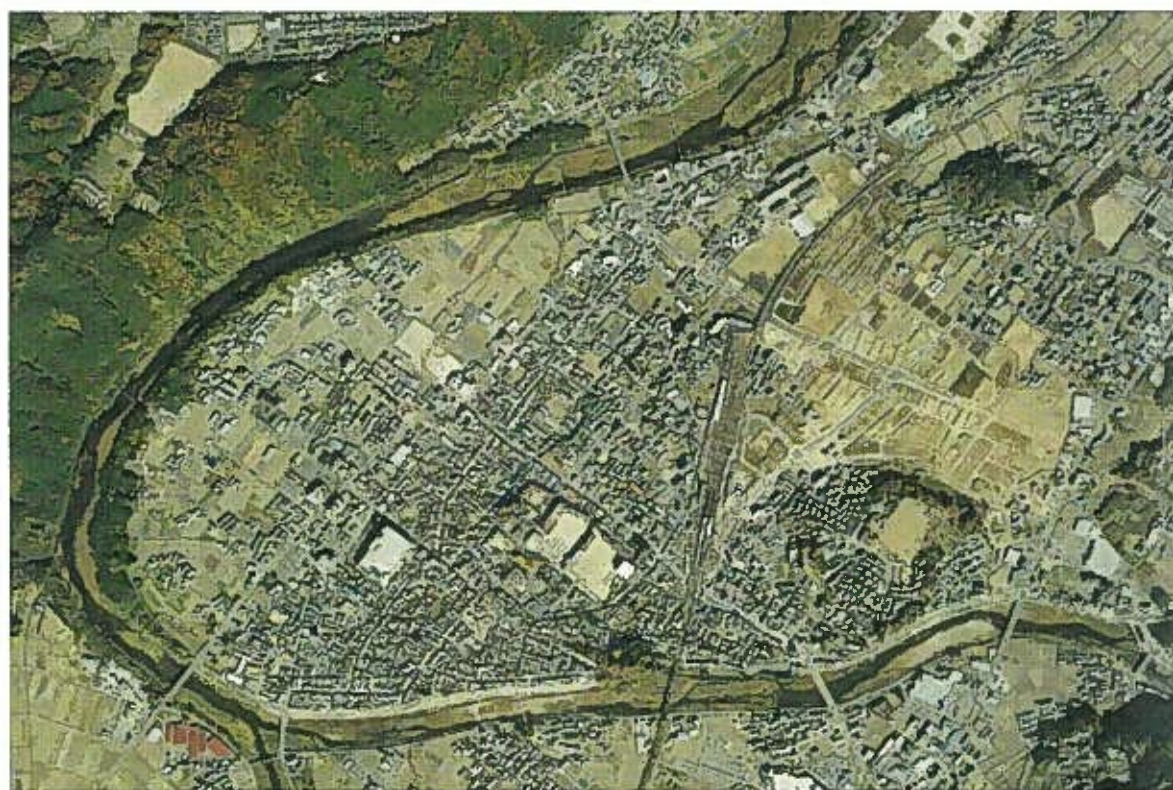


名 張 地 区

地域ビジョン



平成 23 年 12 月

名張地区まちづくり推進協議会



「名張の原風景と人情が息づく魅力あるまち」

名張地区は近年、商業の空洞化、人口の減少、少子高齢化の進展により、活気や賑わいが感じられなくなってきました。

しかし一方で、名張藤堂家邸跡や宇流富志禰神社、江戸川乱歩生誕地、あるいは旧初瀬街道の国指定登録文化財など「歴史文化資源」が豊かで、各地区の祭礼や納涼花火大会などの「伝統行事」、さらにはまちなかを流れる築瀬水路や、まちを抱き込むように取り巻く名張川と山々といった「自然資源」に恵まれたまちでもあります。

こうした地域資源が、名張のまちの原風景をかたちづくっているといえます。

名張地区をこうした名張らしさが輝くまちに再生させることによって、名張地区は全市民共通のかけがえのない財産、すなわち「まちの顔」になるものと考えます。名張地区が、誇りと愛着を持てる人情あふれるまちになるように、多くの市民が集い交流する憩いの場となるように、名張らしさにこだわったまちづくりを進めます。

将 来 地 域 の 方 針

基 本 目 標

名張の原風景と人情が息づく魅力あるまち

- ① 地域文化や歴史資源を活かしたまちづくり
- ② 豊かな自然を大切にし散策したくなるまちづくり
- ③ 活気あふれた賑わいのあるまちづくり
- ④ 人と人との支えあい楽しく暮らせるまちづくり
- ⑤ 若人に夢と希望を与えるまちづくり

名張地区の概要

人口： 6,583人(男性 3,173人、女性 3,410人)

世帯数： 3,051世帯

65歳以上人口： 2,119人

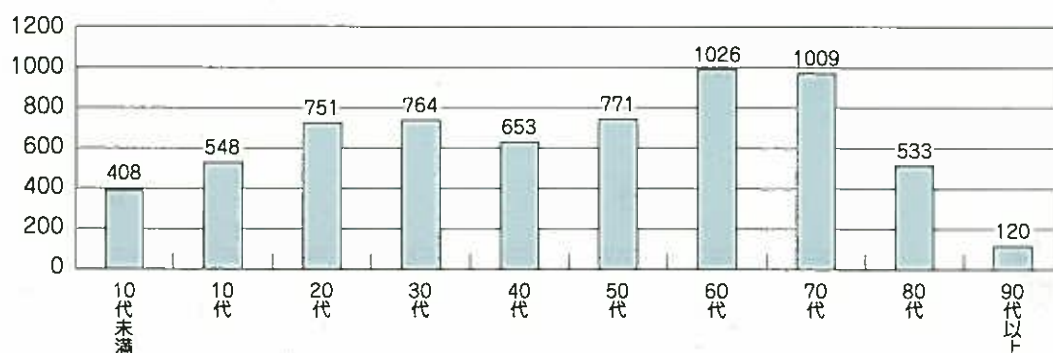
高齢化率： 32.2% 地区内平均年齢： 49.1歳

70歳以上一人暮らし： 315人

75歳以上高齢者のみ世帯数： 252世帯

平成23年9月1日現在

【地区内の人口構成】



◇人口・世帯数の推移

昭和35年当時、名張地区の人口は11,450人でしたが、年々減少しています。



※参考

名張市全体人口

昭和35年 30,904人
(名張地区人口比 37%)

63年 62,196人
(名張地区人口比 15%)

平成23年 82,676人
(名張地区人口比 8%)

◇高齢者世帯の推移

70歳以上単身高齢者と75歳以上高齢者世帯の実態調査を始めて以降、年々増加しています。



※参考

名張市全体

一人暮らし高齢者数

平成18年 977人

22年 1,453人

75歳以上
高齢者のみ世帯

70歳以上
単身高齢者数

① 地域文化や歴史資源を活かしたまちづくり

名張地区には多くの初瀬街道沿いを中心に多くの風情を感じさせるまちなみが残っています。

また歴史的文化資源も点在することから、これらを活かしたまちづくりを進めます。

1) まちなみを活かしたまちづくりの推進

【まちなかのまちなみ】

- ◇ 初瀬街道沿いに観光拠点設置
- ◇ まちなかの歴史や「いわれ」の案内板整備
- ◇ まちなかの観光拠点をつなぐ散策コース整備
- ◇ 歴史的な通称地名や通り名を発掘・表示
- ◇ 観光案内板と観光マップを作成
- ◇ まちなかの行灯、常夜燈を充実
- ◇ 東西に結ぶ観光資源の調査



初瀬街道の道標

【ひやわい】

- ◇ ひやわいの保全
- ◇ ひやわいの「通路名(愛称)」公募と観光資源化



ひやわい

2) 歴史資源を活かしたまちづくりの推進

【名張藤堂家邸跡】

- ◇ 駅前より初瀬街道までの歩道整備
- ◇ 名張藤堂家邸周辺の歴史散策コースの充実



藤堂家邸

【その他歴史資源の活用と保全】

- ◇ 宇流冨志禰神社一の鳥居と神籬の松の保全



一の鳥居と松

② 豊かな自然を大切にし散策したくなるまちづくり

名張地区は、まちなかを築瀬水路が流れ、外周には名張川と田園が広がり、さらに山々に囲まれ、水と緑に恵まれた自然環境にあります。

特に水辺を感じながら生活している名張らしい風景を大切にしていくなちづくりを進めます。

1) まちなかを流れる築瀬水路の整備

- ◇ 築瀬水路の景観保全
- ◇ 水車づくりの推進
- ◇ 憩いの場所づくりのための空間整備
 - ※ ポケットパーク、親水整備
- ◇ 自然環境の保全
 - ※ 水生生物の生態系保護
- ◇ ホタル飛び交う水路の整備



築瀬水路

2) 名張川の有効活用と保全

- ◇ エコロードの拡張整備
- ◇ 名張川を活用した親水公園の整備
 - ※ キャンプ施設の検討
- ◇ 「川の駅」設置の検討
- ◇ 高岩井堰の電動化
- ◇ 右岸の竹林、南町の田園、対岸山並みの景観保全



エコロード整備事業

3) 四季を通しての花のまちづくり

- ◇ 新町河畔の桜並木の保全
- ◇ 名張駅前の桜並木再生
- ◇ 城下川の花いかだの整備
- ◇ 花いっぱい運動の継続



潜水橋



花いっぱい運動



桜並木

③ 活気あふれた賑わいのあるまちづくり

かつて宿場町であり、名張の商業の中心地であった頃のような活気をまちに取り戻すため、多くの人々が訪れ、そして、また来たくなるような魅力のあるまちづくりを進めます。

1) 街道市をはじめとする

名張らしいイベントの企画

- ◇ 街道市の継続開催
 - ※ 「毎年楽しみだね」
- ◇ 「ミニ街道市」を定期的に町々で開催
 - ※ 「いつも何かやっているね」
- ◇ 名張の名物、名産の掘り起こし
 - ※ 掘り起こし自体を集客イベントに



隠街道市

2) 空き家・空き地等の活用

- ◇ 空き店舗を活用したアンテナショップ
- ◇ 骨董市開催など集客イベント
- ◇ 消防署跡地に観光案内板設置
 - ※ 散策の拠点に
- ◇ 消防署跡地で名張の物産市開催



消防署跡地

3) 他団体との連携

- ◇ 企業や商工会議所と連携し、地区内への事業者誘致の環境整備
- ◇ 他地域の観光地との連携強化



名張産業振興センターアスピア

4) 地域情報の発信

- ◇ イベント情報発信力強化
- ◇ 地域の魅力を積極的に PR
- ◇ 「ひやわいワイワイ！」の内容充実



名張公民館

④ 人と人が支えあい楽しく暮らせるまちづくり

人と人が支えあい楽しく暮らせるまちづくりを実現するためには、当協議会を中心に地域・行政・企業・各ボランティア団体と連携し、福祉・教育・健康スポーツ・防災等に関わる諸活動が継続・発展する取り組みを進めます。

1)安心・安全のまちづくり事業

- ◇ 地域の防犯の充実
- ◇ 災害時の要援護者に対する支援と防災計画の作成
- ◇ 地域で災害時を想定した訓練を実施・継続
- ◇ 防災備品の充実



防災訓練



合同パトロール

2)地域ささえあい事業

- ◇ 有償ボランティア組織「隠おたがいさん」の支援
- ◇ 地域安心ネットワークの構築



隠おたがいさん



3)世代間交流事業

- ◇ 年間通じてのキッズスクエア事業等の推進



キッズスクエア事業



やなせ宿連携事業

4) 地域内交流事業

- ◇ 高齢者の友愛訪問・配食サービス等の福祉交流



一人暮らし高齢者の昼食会



友愛訪問



敬老会の開催

5) サロン支援事業

- ◇ 高齢者サロン「よってだ〜こ」の支援と増設
- ◇ 子育て広場「ま〜やにここにこ広場」支援・増設



高齢者サロン「よってだ〜こ」



子育て広場「ま〜やにここにこ広場」

6) 健康スポーツ事業

- ◇ グランドゴルフ大会等の実施
- ◇ 各世代の健康づくりの推進



グランドゴルフ大会



健康体操

⑤ 若人に夢と希望を与えるまちづくり

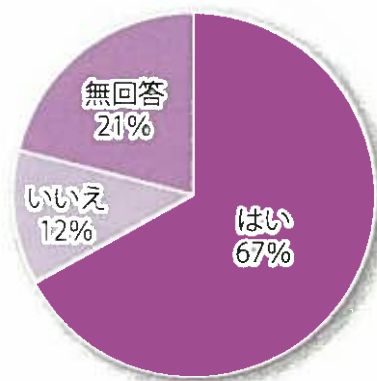
社会の成熟化が進むなか、多様化、高度化する市民ニーズに応えるまちづくりが求められます。まちづくりの究極の目標は充実した市民生活の実現にあります。そのためには、市民生活の舞台となる物的な環境整備とともに、市民が集い交流するきっかけ仕組みづくり、若者の将来を考えるまちづくりを進めます。

《アンケート結果から…》

〔問Ⅱ－４〕住みよいまちづくりのために

住民ができることがありますか

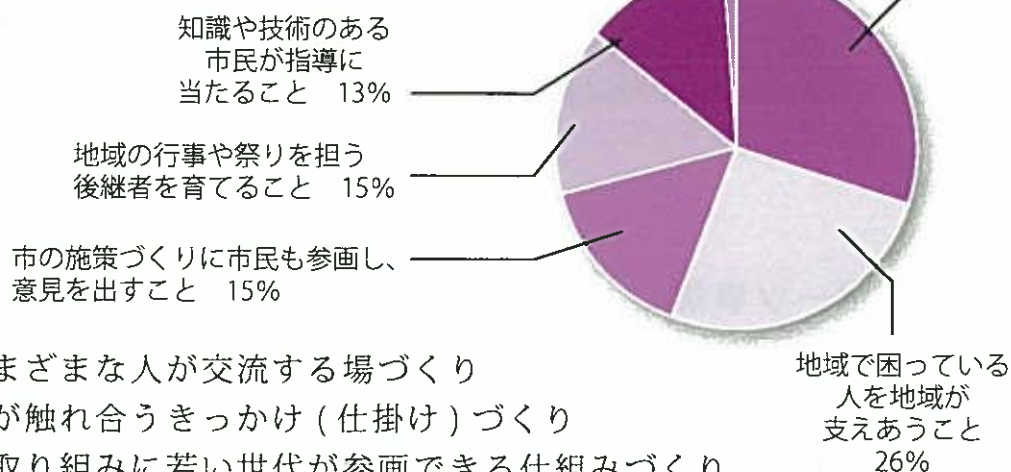
〔回答状況〕は い(67%) → 67%の方々が自分のまちを良くしようと思っておられる。(心強い。)
 いいえ(12%) 大変心強く感じると同時に、
 無回答(21%) 残り3分の1の方への呼びかけが大切です



〔問Ⅱ－５〕まちづくりで具体的に

できることはなんですか(複数回答)

〔回答状況〕…… 環境整(24%)、自分のことは自分で(23%)、お互いに助け合う(20%)が、上位を占め、「地域ささえあい事業」の取り組みに弾みがつきます。地域での支えあいを大切に、地域住民の積極的な参加による事業展開をめざします。



1)担い手の育成

- ◇ 市民活動などさまざまな人が交流する場づくり
- ◇ 若い人や高齢者が触れ合うきっかけ(仕掛け)づくり
- ◇ 地域ビジョンの取り組みに若い世代が参画できる仕組みづくり
- ◇ まちづくり活動を次世代の人材育成の場に



初日の出ツアー(勝手神社)



高校生がやってる店

2) 伝統文化(祭り)の継承

- ◇ 古くからの祭りの文化が継承
- ◇ 次世代の参加を促し、担い手育成を
- ◇ 伝統文化の発掘・普及に努める
- ◇ 伝統を大切にしつつ時代に即応し、柔軟な発想での企画立案、運営に参画する
若手人材の育成

名張地区の祭り(イベント)一覧

◎名張地区まちづくり推進協議会主催

祭り(イベント)名	会 場	開催時期
名張地区夏まつり	イオン名張店駐車場	7 月
宇流富志禰神社秋祭り(協賛)	イオン名張店駐車場	10 月最終土・日
隠街道市	中町・上本町周辺	11 月
公民館まつり	名張公民館	3 月

◎名張市全体の祭り

祭り(イベント)名	会 場	開催時期
八日えびす祭り	鍛冶町蛭子神社	2 月 7 ～ 8 日
桜まつり	中央公園一帯	
名張川納涼花火大会	新町河畔	7 月 24 日の週の土曜



夏まつり



秋祭り



公民館まつり



隠街道市



桜まつり(中央公園)



名張川納涼花火大会



八日えびす祭り



桜まつり(中央公園)



名張川納涼花火大会

◎名張地区各区の小祭り

地区名	祭りの名称	開催日	固定日	その他
			変動日	
上八町	七夕まつり	7月の第1週の土・日		今までは7月の6日、7日にしていたが、人が集まらないので変えた
中 町	金毘羅祭り	7月10日(固定日)		毎月10日、1月と7月は区です。それ以外の月は組でしている
榊 町	榊町区祇園祭り	7月11日(固定日)		
松崎町	秋葉・愛宕神社 夏季大祭	7月12日(固定日)		(協賛行事) 7月12日か直前の日曜日に秋葉愛宕神社夏祭り (春季大祭1月12日)
東 町	両社八幡宮夏祭り ・花火大会	7月15日に一番近い 土曜日に行く		7月15日 (昔は毎年この日)
丸之内	寿栄神社夏祭り	7月18日(固定日)		藤堂高吉(寿栄神社に祀っている)の命日
上本町	上本町区愛宕まつり	7月23日(固定日)		
新 町	愛宕の火祭り	7月24日の週の週末 (土曜日)		
栄 町	栄町区夏まつり 区民盆踊り大会	盆明けの翌週の土曜日		
南 町	南町区地藏盆	8月23日(固定日)		
元 町	築瀬稻荷神社夏祭り	毎年変わる		
桜ヶ丘	桜ヶ丘夕涼みの会	7月の第3週の土曜日		

アンケート結果報告(中間)

名張地区アンケート調査報告書(中間)

実施期間

平成 22 年 8 月 12 日～9 月 15 日

対 象 者

平成 22 年 4 月 1 日現在の世帯数 2,978 世帯

回収 1,359 世帯、回収率 46%

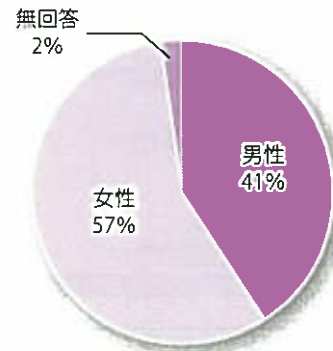
配布・回収方法

区長さんを通じて、各戸配布

回収方法は、区独自

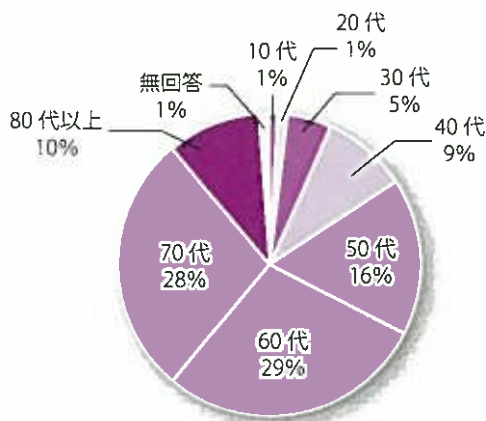
※ 今回は、概要の報告です。全ての項目の結果、記述による意見等は、名張公民館及び各区長宅に備えておりますので、ご覧になることができます。

I-1) あなたの性別は



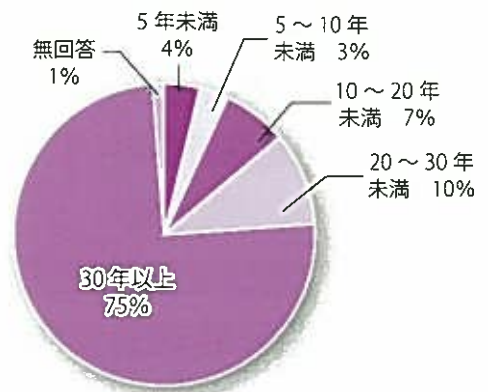
回答者は、女性の方が 57% と多くなっています。

I-2) あなたの年齢は



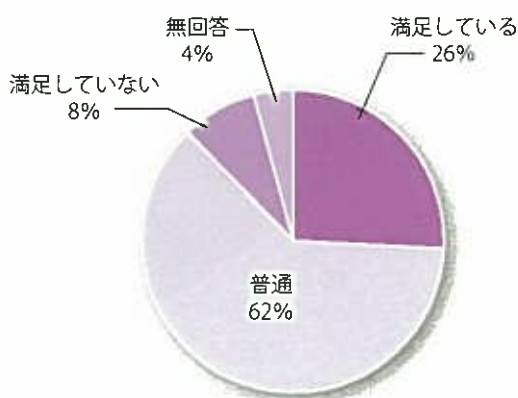
60代、70代を中心に全年齢の方から回答をいただきました。

I-3) 名張地域にお住まいになって何年になりますか



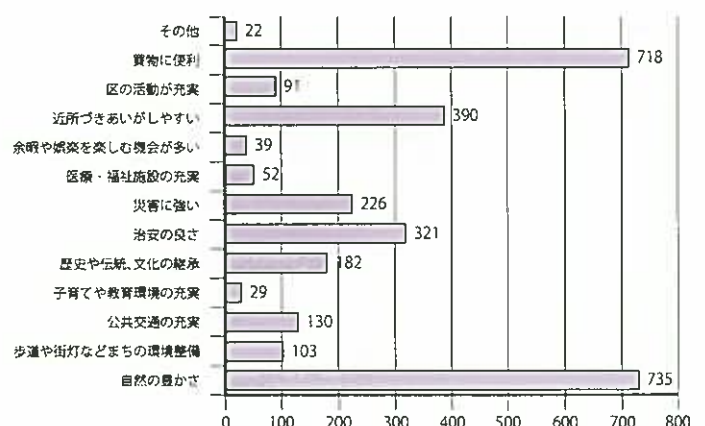
名張地区では、多くの方が長年住んでおられます。

II-1) 名張地域の住み心地に満足していますか



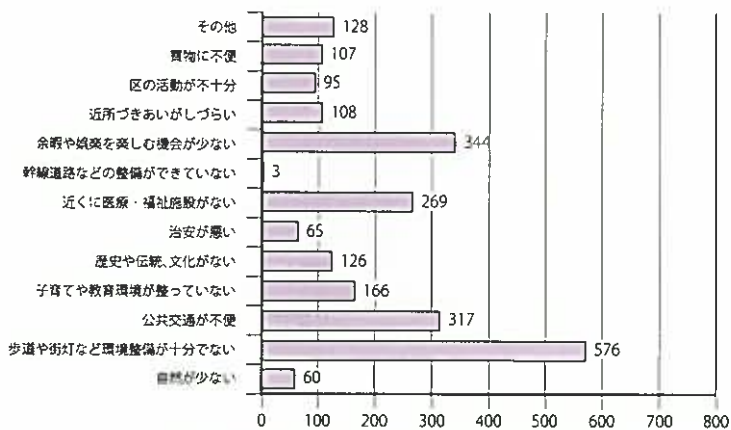
満足している(26%)と普通(62%)を合わせると 88% の方が、住み心地が良いという回答をいただきました。

II-2) 特に満足と思うことは何ですか(3つまで)



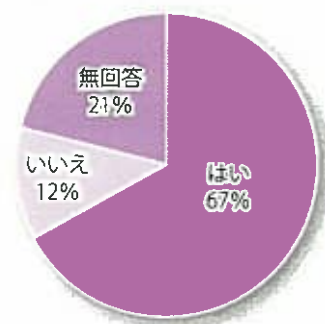
住み心地について、自然の豊かさ(24%)、買い物に便利(24%)、近所づきあいがしやすい(13%)で、上位を占めております。

II-3) 特に不満に思うことは何ですか(3つまで)



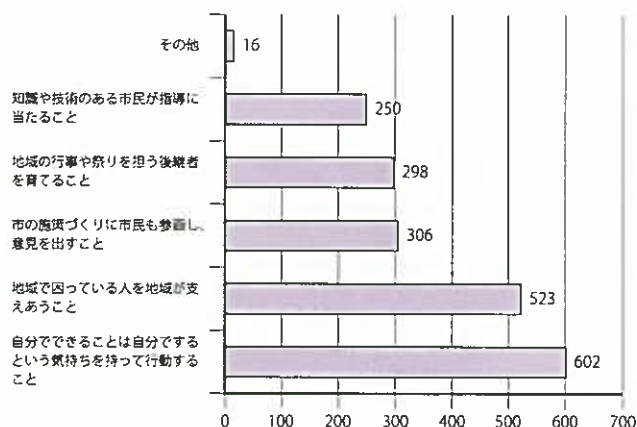
不満に思うことは、環境整備をあげた人が多く、これからの「まち協」の活動に参考とさせていただきます。

II-4) 住みよいまちづくりのために住民ができることがありますか



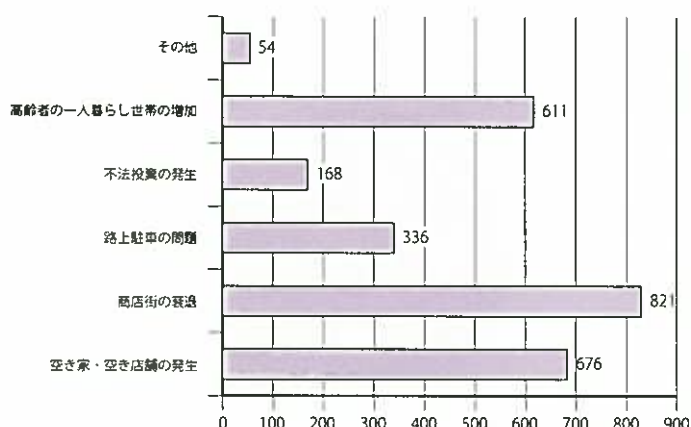
67%の方々が、自分のまちを良くしようと思っておられ心強いกำลังใจです。

II-5) 具体的にできることはなんですか



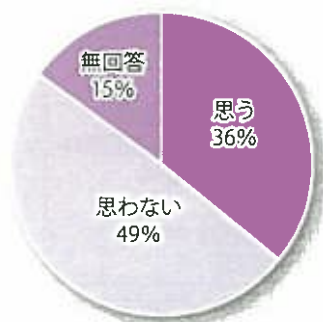
環境整備(24%)、自分のことは自分で(23%)、お互いに助け合う(20%)が上位を占め、まち協が取り組もうとしている「地域ささえあい事業」にも弾みがつきます。

II-6) 名張地区の問題点は(複数回答可)



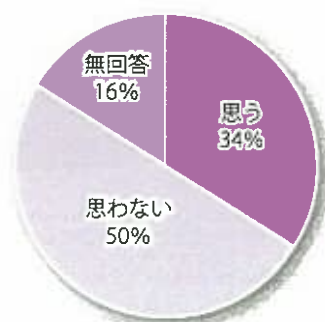
長年住み慣れた町ですが、商店街の衰退(31%)、空き家空き店舗の発生(25%)、高齢者の一人暮らし世帯の増加(23%)があり、活性化を図る方を皆さんと共に考えていきましょう。

III-1) 地域住民の活動は活発ですか



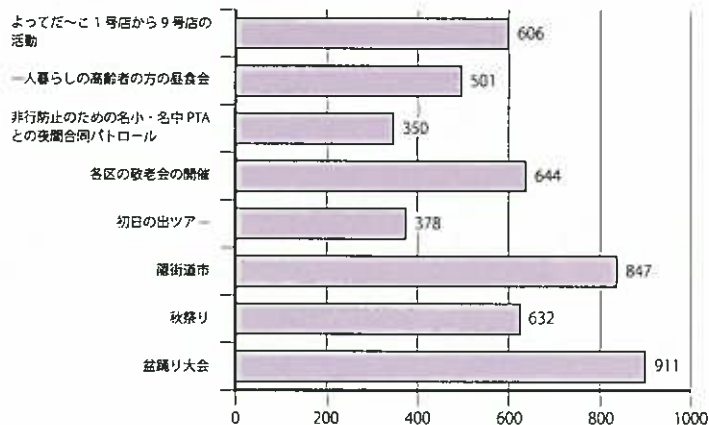
思わない(49%)が、思う(36%)を上回り、活動の場の提供を考えていかねばなりません。

III-2) 地域を良くするための活動は活発ですか



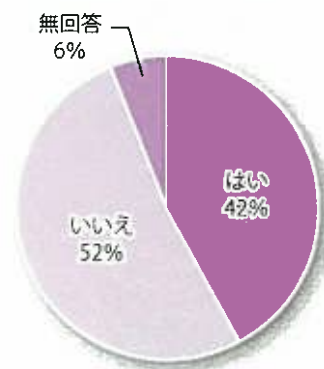
思わないが5割もあり、「自分たちのまちは、自分たちで」の意識の高揚をはかりましょう。

Ⅲ-3) 名張地区まちづくり推進協議会の活動を知っていますか(複数回答可)



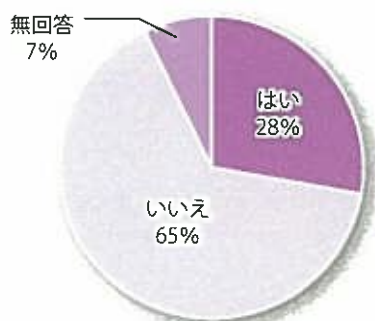
多くの方に「まち協」の活動を知ってもらっていますが、引き続き広報活動に努めたいと思います。

Ⅲ-4) 名張公民館は名張地区まちづくり推進協議会が運営しているのを知っていますか



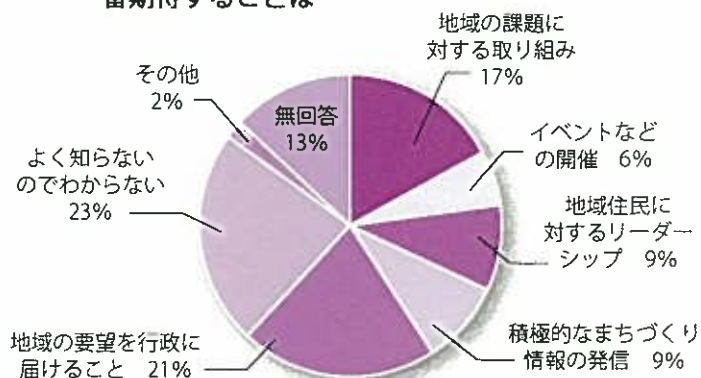
平成18年の9月から指定管理者として「まち協」が公民館の運営を行っています。

Ⅲ-5) 名張地区まちづくり推進協議会はゆめづくり交付金(市から)をもとに活動していることをご存じですか



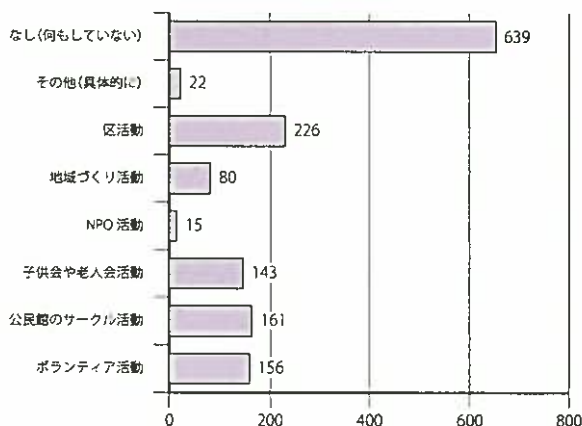
平成15年から、ゆめづくり交付金をもとに活動しております。広報活動の不足を痛感致します。

Ⅲ-6) 名張地区まちづくり推進協議会に一番期待することは



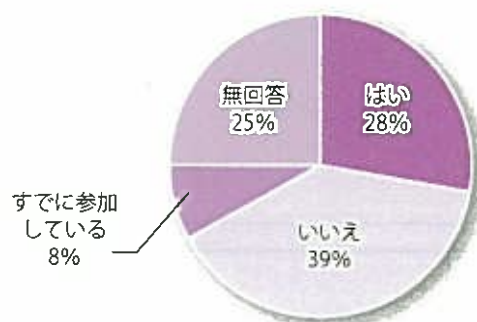
今後の事業展開については、毎月1回各戸配布しております「まち協」広報紙「ひやわいワイワイ」でお知らせします。

Ⅱ-7) あなたはボランティア活動など何らかの活動をしていますか(複数回答可)



回答者の中で、何も活動されていない方(80%)が圧倒的に多く、生きがいづくりの方途も探らねばならないと思います。

Ⅲ-8) 将来、まちづくり活動に自分の経験や技能を活かしたいですか



すでに参加している(8%)、活かそうと思っている(28%)で、計36%の方が、まちづくりに参加しようと思っている。



名張地区まちづくり推進協議会

〒518-0713 名張市上八町 1321-1
名張公民館内
TEL : 0595-64-2605